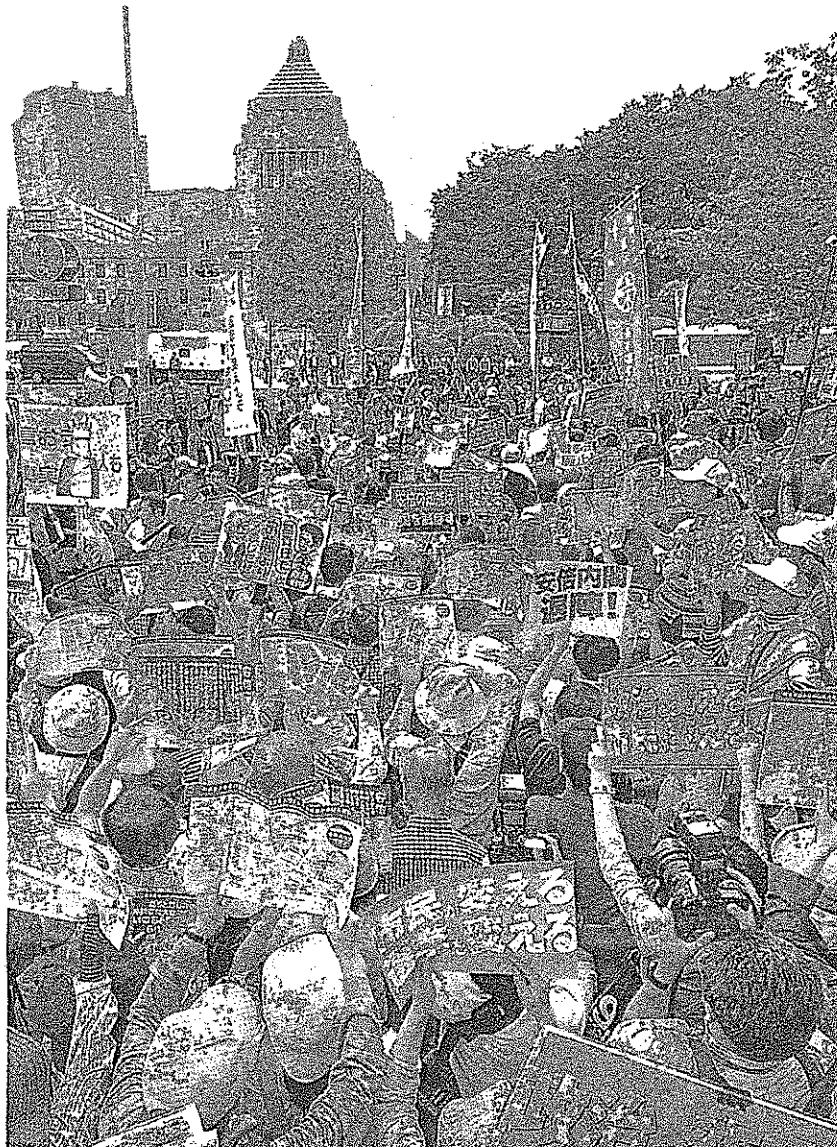


市民と野党が変える



総がかり大行動で国会前に集まった人たち＝5日、東京都千代田区

総がかり 大行動

「明日を決めるのは私たち一政党を変えよう」～全国総がかり大行動」（実行委員会主催）が5日、全国各地で取り組まれました。東京では国会正門前、農林水産省前、日本公園前3カ所に特設ステージが置かれ、野党の代表や各界・各分野の著名人がスピーチしました。「4万人以上が参加した」と報告した「総がかり行動実行委員会」の高田健さんは、「全国でも100カ所以上で行動した。今日を出発点に参院選で必ず勝利しよう」と呼びかけました。

◆関連239回面

参院選勝つ！国会周辺4万人

る

「選挙に行こう」の声を広め、「平和を願う」と力を込めました。國民の願いを参院選で示し、「勝つ」と訴えました。音楽評論家の湯川れい子さん、シャーナリストの高木一郎さん、SEALDs（シールズ）の奥田要基さんらがスピーチしました。伊豆大島からかけつけた山森美穂さん（32）は「今、野党が勝つ」明治大学教授の浦田一郎さん、吉田忠山口二郎さん（法政大学教授）は「（参院選の）争点は憲法です。32の一人区で野党一が決まるのはみなさんの力がもたらした奇跡。この一ヶ月、死に物狂いで

たたかって勝利しよう。」るマヤの会@日野の星野さんには「平和を願う」と力を込めました。音楽評論家の湯川れい子さん、シャーナリストの高木一郎さん、吉田忠山口二郎さん（法政大学教授）は「（参院選の）争点は憲法です。32の一人区で野党一が決まるのはみなさんの力がもたらした奇跡。この一ヶ月、死に物狂いで行なった。」と力を込めていました。参院選は、自分たち一人ひとりが日本の政治は「おかしい」といってきました。参院選は、つないだ手を高く掲げ、自分たち一人ひとりが日本の未来をつくる気持ちで行動し、投票したい」とのプラカードを掲げた。「安保関連法に反対す



総がかり大行動

学者・文化人・若者・宗教者が声

力を合わせて 政治を変える

6/6 東京

政権さしつせと退陣

日比谷公園前

してはいけない。安倍首

相、自民党には戻らで

もらいたい」と呼びかけま

した。

日本共産党の田村智子副

大臣は、「自民党改憲案

では基本的人権の尊重や個

人との尊厳が削られてい

る」と指摘。「個人を尊重し

してはいけない」と述べま

しめました。

ティーンズンタルのソラ

ん、海渡雄一弁護士、「女

の平和」呼びかけ人の横濱

園子さん、作家のケン・シ

ヤセフさんがスピーチしま

した。

の世代、よりよい社会のた

めにまい進したい」と述べ

ました。

「西田を決めるのは私たち一派がやること」を旨言葉に国会・議場が開

いたり、毎週金曜日に実施

している国会前抗議行動は

は坊主頭れどう鳴する。

しかし黙ってはいない。次

に「西田を決めるのは私たち一派がやること」を旨言葉に国会・議場が開

いたり、毎週金曜日に実施

している国会前抗議行動は

は坊主頭れどう鳴する。

しかし黙ってはいない。次

と指摘しました。戦争法廃止を求める宗教者の会代表の山崎龍明さん

の福山洋子弁護士は、「立

法の廃止と民主主義を守るために、みなさんともむか

んばります」と訴えました。

「黙ってほかないね!

日本共産党の田村智子副

大臣は、「戦争法反対の新

しい市民の動きが、「あき

らめない共同」政治を変

える共同」などつながり

を進めましょう」と訴えま

した。

安倍改憲許さない

農水省前

主張の回復を求める市民連

合の玄葉清吉さんは「右翼

が、右翼が街宣車から大音

音を流して妨害。参加者は

ない。改憲改正を許さない、そういうたたかいでしてしまおう」と呼びかけました。

日本家の小山内美江子さんは、「右翼は、右翼が街宣車から大音

音を流して妨害。参加者は

「右翼は帰れ」「集会の妨

害をするな」とコールし、集会を成功させました。

「安保法制の廃止と立憲

私たちの運動は、戦後はじ

めに、まっすぐ進ま

う」と訴えました。

日本共産党の鷲直人元首相、日本共産党の宮本徹衆院議員、社民党的又市征治幹事長がスピーチしました。

総がかり行動実行委員会の福山真幼さんが行動提起しました。

国会前行動に初めて参加した東京都調布市の安賀真季子さん(38)は「私は平

和が大好き。平和を守るうとする人たちの力で安倍政権を代えていかないといけない」と話しました。

